



豊前のおしごと 親子de体験隊

取材先 ▶ ハヤシ時計店

豊前市在住の親子記者が、市内の様々な企業や団体を取材した記事を掲載する同コーナー。11回目は、内藤 志保さん・稜翔（りょうが）くん（小学1年生）親子です。



メガネも補聴器も、キッチンカーも！ 時計だけじゃない、時計店

JR宇島駅前の豊前中央通り商店街にある、創業114年の老舗「ハヤシ時計店」。体の大きな4代目と、その息子さんが出迎えてくれました。ショーケースには素敵なお腕時計、多彩なサングラスやメガネがズラリ。補聴器や宝石も取り扱っています。もちろん、各商品の修理も受け付け。さらにキッチンカーも運営しているとのこと！ 発見がいっぱいの取材となりました。



高価な商品を拭くのは緊張する〜



「メガネ拭き」は、まず洗浄液を吹きかけ、指でレンズを触らないようクロスで覆いながら拭き上げていきます。重要なのは「お客さまのことを思って」丁寧に。

案内人：ハヤシ時計店

4代目 林 輝彰（てるあき）さん



時計、メガネ、補聴器、貴金属等を取り扱う、創業114年の老舗。「現在、キッチンカー・トラコヤも展開中です」と林さん

腕時計の裏側を開けてみたよ！

腕時計の電池交換にも挑戦。専用の道具で「パカッ」と裏のフタを開けると、小さなボタン電池と細かな部品が見えました。古い電池を新品と交換。新品の電池は指紋の付着と放電を防ぐため、プラスチックのピセットで扱いました。



▲品番を読むのもひと苦勞！
ボタン電池の扱いは慎重に

ぼく専用のサングラスのできあがり♪

最後は子ども用サングラス作り。専用機器でレンズを切削し、フレームにはめれば完成♪ 機械の導入などで作業効率を向上し、キッチンカーなど新事業も展開。114年続く老舗の「今の働き方、を知ることができました。



▲最新の機械を操作して、サングラスを作ったよ！

SDGs 見つけた！

ハヤシ時計店は長い歴史を持ち、時計だけではなくメガネ、補聴器、貴金属等のさまざまな品揃えをして、まちのみなさんの日常を支えてこられました。腕時計がどのような構造になっているかを教えていただいたことで、モノの大切さや壊れても修理をしながら長く使うことの重要性も学べたのではないのでしょうか。そして、お店から飛び出し、キッチンカーの運営やまちのイベントで活躍される林さんのご活躍をみると、まちへの愛情が感じられ、一緒にまちづくりを楽しみたいくなりますね。

取材協力 (株)ニコン日総プライム NNPシリーズSDGs連載担当
水谷洋司・五代厚司・岩崎裕子・宮川清希・二塚正明

■取材を希望される企業・団体および取材について記事を書いてみたい親子記者を募集中。

取材先のSDGsポイント！



ポイント① SDGs目標3 すべての人に健康と福祉を
★「お困りのみなさまのニーズにきめ細かに対応」



ポイント② SDGs目標4 質の高い教育をみんなに
★「身近なモノの構造を知る」



ポイント③ SDGs目標12 つくる責任、つかう責任
★「ものを大切に長く使うことの大事さ」

Check Point

取材協力 ハヤシ時計店 ☎ 0979-83-2808

豊前市大字八屋2019-4

Instagram ID : @hayashitokeiten_buzen

撮影 なな (@photo_7_3)

※撮影中の様子は「おしごとパレット」のInstagramにて公開中

Instagram ID : @shigotopalette

